



Empowered JAPAN 緊急ウェブセミナー

Empowered JAPAN 実行委員会はテレワークをはじめとする働き方改革や学び直しを通した「いつでもどこでも誰でも、働き、学べる世の中へ」をコンセプトに、2018年に発足しました。東京圏および地方都市におけるテレワーク啓蒙イベントをはじめ、多くの自治体や協力会社と共に企業・個人向けテレワーク研修を実施してきました。この度のコロナウイルス感染拡大と2020年2月25日の政府基本方針に含まれた「テレワーク推奨」の呼びかけを受け、全国の組織や個人がテレワークを早期に実施するため、実践的な情報をお伝えするための緊急ウェブセミナーを2020年3月17日より連続的に無料開催しています。

カテゴリ：

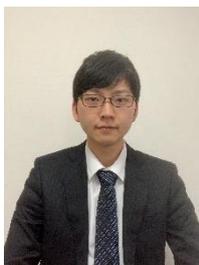
IT ツール、環境

開催日時：2020年4月23日

講師：

株式会社オプティム
ビジネス統括本部 サービス企画部
法人サービスユニット 峯 秀一氏

OPTIM®



福岡県出身。

2014年に国立法人佐賀大学に入学。在学中、株式会社オプティム佐賀本店にてアルバイトとして製品開発・検証を行った。佐賀大学を卒業後、株式会社オプティム東京本社に入社。入社当初からモバイルデバイス管理サービスであるOptimal Bizに携わり、製品企画に従事。働き方改革に関連したセミナーへの登壇や、パートナー企業への定期的な勉強会を実施しており、MDM/Optimal Bizの幅広い知識を共有している。

テレワーク利用端末への MDM 導入

Optimal Biz / Optimal Biz Remote のご紹介

佐賀大学のキャンパス内に本店があるオプティム。東証一部上場企業が国立大学内に本店を構えるのは日本初の試みです。同大学の学生だった頃からオプティムでアルバイトをしていた峯氏は、卒業後に新卒入社し、同社の看板商品である Optimal Biz の法人営業に携わっています。Optimal Biz は MDM (Mobile Device Management) のツールとして国内シェア No.1 の商品です。

現在、急速に広まっているテレワークには様々な利便性があります。しかし、社外でスマートフォンやパソコンを使うことにはリスクもあると峯氏は指摘。そのリスクを軽減し、万一のときは適切に対処する仕組みが MDM なのです。

「主に3つのリスクがあります。端末を紛失したり盗難に遭ったりしたときの情報漏洩、危険なアプリケーションや業務とは無関係なWEBサイトを使う不正利用、そして端末管理のコスト高、です。これらのリスクは社内でも生じますが、社外に端末を持ち出すと危険性が高まります。漏洩した情報が顧客リストで、それをネットに上げられたりしたら大問題です」(峯氏)

これらの問題を解決し、社員も管理者も安心してテレワークをするためには MDM が必要となります。Optimal Biz は端末にインストールすれば低コストで MDM ができるツールです。



Empowered JAPAN 実行委員会 緊急ウェブセミナー 講演レポート

峯氏によれば、Optimal Biz には大きく分けて 4 つの機能があります。情報漏洩対策、デバイス機能制限、アプリケーション管理、端末セットアップです。



「情報漏洩対策機能には、スクリーンロックポリシー設定、リモートロック、リモートワイプなどがあります。端末独自のスクリーンロックでも情報漏洩対策ができるという声を聞くことがありますが、利用者任せにするとパスワードを設定しなかったり簡易なものにしてしまったりしがちです。Optimal Biz ならば、パスワードの長さや複雑さ、解除失敗時の動作などを定めることが可能です」(峯氏)

リモートロックは Optimal Biz 管理サイト上から端末をロックする機能で、リモートワイプは同じく管理サイトから端末の初期化やデータ削除ができます。なお、利用者がこれらの機能を解除することはできません。

次に、デバイス機能制限。特に重要なのは、管理者が許可したアプリケーションのみを利用できる機能です。「ホワイトリスト形式と呼ばれています。例えば、iPhone の App Store 自体を非表示にすることも可能です。ただし、『このアプリは業務で必要だからホワイトリストに加えてほしい』という問い合わせが管理者に集中してしまうこともあります。いちいちリストに加える手間を省きたいのであれば、利用禁止のアプリケーションをあらかじめ設定するブラックリスト形式を選択してください。なお、各端末にインストールされているアプリケーションは、Optimal Biz 管理サイトから一覧で確認できます」(峯氏)

3 つ目のアプリケーション管理機能は、主にアプリケーションの配信に使われます。業務に必要なアプリケーションを一括で各端末に配信し、利用者の操作が不要なサイレントインストールが可能です。

最後の端末セットアップは、大量の端末に Wi-Fi やプロキシ、VPN などを一括で設定する機能です。これによって管理コストを低く抑えることができます。

各端末の画面を利用者と管理者がリアルタイムで共有したい場合は、Optimal Biz Remote をインストールしてください。IT リテラシーの低い利用者を遠隔でサポートできます。また、利用者が作成中の書類を管理者が閲覧、添削することなども可能です。「テレワークの事例ではありませんが、建設業のお客様が現場監督との間で設計図を画面共有している例も聞いています」(峯氏)

現在、新型コロナウイルスの感染拡大対策支援として、Optimal Biz の無償提供を期間限定で実施中です。1 法人あたり 100 台まで、サーバー設置不要のクラウド型サービスとしてご利用いただけます。安心・安全で快適なテレワークの実現にお役立てください。